

町長日記



ことだま
言霊

先日ある人から「運が良い人になるための小さな習慣」という本をいただきました。著者は、日本でいくつもの事業を展開して成功を収めているインドの方で、題名を見た瞬間これは！と思いついて読み始めました。読み始めてみると、面白くて、面白くて止まらないのです！読んでいるうちに、あっ！これは自分でも既に行っている、なるほど、こんな時は、このようにすればよいのか！という発見も沢山ありました。

私は、町長に就任させていただいてから、年に1回地元の中学校3年生に、町の予算・その年の重点政策・役場の各課の役割や自分自身の体験などを交え出前授業をしています。いつも講演では、日本には言霊と言う言葉があるということをお話しています。

インドにも似たような言葉があり、インドでは、「□に出したことは実現すると信じている」そうです。日本と考え方が似ていますね。言葉というものは□にするだけで、それが良い方向の言葉であれば自然と良い方向にいくものです。

本の中にも「自分は運が良い」と1日に5回□にしましょう。とありました。□にするだけですから3秒もかかりません。人は、ポジティブなことを□に出すだけで前向きな気持ちになり、目標を言葉にすることで、その道筋をイメージする生き物であると書かれています。

みなさんもこれからの目標・周りの方々への感謝の気持ちなどを□にすることで、目標を実現出来たり、周りの方々に気持ちを伝えられたりして皆さんが幸せな気持ちになっていけるものと信じています。

私もこの1冊の本を読んで沢山の事を教わりました。これからは沢山勉強し、町民の方々の安心・安全を守っていきます。

由良町長 山名 実